

ドキュメンタリー映画

Wende 2

未来のアパチ

参加無料
(要事前申込み)

気候変動によって現実化する自然災害など
様々な問題に備えるために、
今、私たちの世代が出来ることを考えてみませんか？

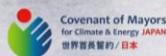
プロデューサー
竹内 守
監督 高垣 博也
撮影 安田 淳一
照明 はのひろし
録音 岩瀬 航
音楽 小林 一尚
ナレーター
都築 俊

杉山 範子

協力

東海学園大学 名古屋キャンパス
長野県辰野高校

豊田市 鈴鹿市
福知山市 長野県
亀岡市



主題歌「輝く地球の MIOTSUKUSHI 2022Ver」

作詞 希咲
作曲 小林 一尚
唄 くりた ふみこ
小林 一尚

©2023ヴェンデ2製作委員会



日時 令和6年10月10日(木) 開場 13:00~

第一部 13:30~15:20 映画「Wende2」上映会
第二部 15:30~16:00 杉山 範子氏 特別講演

会場 岐阜商工会議所 2階 大ホール (岐阜市神田町2-2)

岐阜バス「商工会議所前」バス停より徒歩1分

※会館駐車場はご利用いただけません。公共交通機関をご利用ください。

定員 150名 (収容可能人数の都合上、定員に達し次第締め切らせていただきます)

主催：岐阜商工会議所 健康・環境・資源部会 後援：JAぎふ/JA全農岐阜/燦餐の会

すぎやま のりこ
杉山 範子氏



東海学園大学 教授、ともいき教養教育機構 副機構長
名古屋大学大学院 環境学研究科附属 持続的共発展教育研究センター 特任教授
世界首長誓約/日本 事務局長

〈略歴〉

岐阜県山県市高富出身。岐阜高校卒業。愛知教育大学総合理学コース卒業後、財団法人日本気象協会に就職。テレビ愛知の気象キャスターを7年間担当した（気象予報士）。その後、名城大学大学院理工学研究科を修了（工学修士）、名古屋大学大学院環境学研究科社会環境学専攻修了（博士〈環境学〉）。同大学院環境学研究科助教、特任准教授等を経て、2023年4月から現職。

社会の仕組みを変える

今、多くの方が思っている地球温暖化対策は、CO₂の削減です。

2021年、気候変動対策の一つの柱である緩和策として自然エネルギーの取組みを紹介した「ヴェンデ〜光と水のエネルギー〜」を制作しました。

省エネや節電は個人で参加できる大切な温暖化対策ですが、自然エネルギーへの転換は、個人レベルでは取り組みが難しいものです。

しかし、今、温暖化対策の遅れが気象災害の激甚化を招いています。地域によって対策は異なりますが、生活スタイルを変えていくことが重要です。これを適応策と言います。それは様々な分野に及び、地域によって異なる対応が求められています。

WENDEとはドイツ語で大改革の意味。
化石燃料から自然エネルギーへと転換するエネルギー革命の意味でも使われる。



緩和策と適応策

CO₂を減らすという緩和策は地球規模で行われますが、適応策は自分自身の健康であったり、食料の問題であったりします。地域の問題であり、それは必ず解決しないといけない課題です。地域にどんな弱点があるのか、どんな影響が出やすいのか？ 地域で考えて対策が必要になります。だからこそ、適応策は難しくなります。

社会、経済、文化、すべてに気候は関わっています。それが根本的に変わっていくのが気候変動。変わる気候に対して私たちは適応せざるを得ません。農業、健康、防災などの分野、それぞれが別の事ではなく、全部やらなければなりません。すべての分野、すべての地域にあるからこそ、身近な対策でもあります。

身近にある変化を感じ、個々人が地域を知り対策していかなければなりません。

緩和 とは？ 原因を少なく

2つの気候変動対策

適応 とは？ 影響に備える

気候変動による人間社会や自然への影響を回避するためには、温室効果ガスの排出を削減し、気候変動を極力抑制すること（緩和）が重要です。

緩和を最大限実施しても避けられない気候変動の影響に対しては、その被害を軽減し、よりよい生活ができるようにしていくこと（適応）が重要です。

お申込方法

右のQRコードから申込フォームを送信ください。
またはFAXにてお申込ください。



申込フォーム
はこちら

※赤枠内必須

岐阜商工会議所 行 FAX 058-264-0336

氏名	ご住所	
電話番号		
事業所名	参加者役職	

※お申込み時にご提供いただきました個人情報は、主催団体にて適切に管理し当セミナーの運営にのみ利用します。

お問合せ先：岐阜商工会議所 健康・環境・資源部会

TEL 058-264-2131